



2008
夏 号
VOL.33

平成20年7月発行
兵庫県立淡路夢舞台国際会議場
兵庫県淡路市夢舞台1番地
電話 (0799) 74-1020
FAX (0799) 74-1021
<http://www.yumebutai.org>



峰は ゆづるはの峰
あみだの峰
いや高の峰
枕草子第十二段 清少納言



輝く海に囲まれた緑の島
豊かな自然は色濃く
コントラスト鮮やかに

夏の楽園・淡路島より
会議・イベント情報をお届けします

写真上：論鶴羽の峰々(南あわじ市)
写真下：修験者の祈禱(論鶴羽神社・南あわじ市)
撮影 松林 真弘

開催に寄せて

第7回マシンオートメーション国際会議 ICMA2008 The 7th International Conference on Machine Automation

24-26 Sep. 2008



神戸大学大学院工学研究科教授

白瀬 敬一

2008年9月24日(水)～26日(金)に、第7回マシンオートメーション国際会議ICMA2008を開催することになりました。7回目となるこの国際会議は、フィンランドで誕生した国際会議で、2年ごとにフィンランドと日本で交互に開催されています。日本での開催は2000年、2004年に続いて3回目ですが、これまで2回の開催が大阪でしたので趣向を変えて淡路島での開催を企画しました。淡路夢舞台国際会議場は市街地から離れており会議開催に相応しい静かな環境ですが、関西国際空港や神戸三宮からのアクセスが便利なのもポイントとなりました。今回のテーマは「サービス・ロボティクス&メカトロニクス」で、約100名の参加者、約80件の論文発表を予定しています。メカトロニクスは[機械と電子の融合技術]と定義され、機械の自動化・知能化やシステムの性能向上に貢献し、我々の生活を豊かにしてきました。フィンランドは北欧3国の1つですが、電子技術とメカトロニクスが高度に発達した国で、今回もタンペレ工科大学のキビコフスキ教授を中心に約20名が参加されます。会議終了後に世界遺産の姫路城見学も企画しており、淡路夢舞台国際会議場のスタッフのご支援を得ながら有意義な国際会議が開催できるように準備を進めています。

第11回国際先端砥粒加工シンポジウム 11th International Symposium on Advances of Abrasive Technology (ISAAT 2008)

30 Sep.-3 Oct. 2008



関西大学システム理工学部機械工学科教授

北嶋 弘一

1997年に第1回をオーストラリアで開催して以来、砥粒加工技術に関する国際会議としてこれまでに世界各地で開催され、今回は第11回目を数え、2008年9月30日(火)～10月3日(金)にISAAT 2008 (ICAT委員会:北見工業大学教授・田牧純一、東北大学教授・厨川常元、茨城大学教授・周立波、関西大学教授・北嶋弘一他)が初めて日本で開催されることになりました。日本で開催するにふさわしい場所として、日本の中心部に位置してしかも海外とのアクセスなどを考慮に入れ、美しい海と咲き誇る花々に囲まれた兵庫県淡路島・瀬戸内海国立公園東部にある淡路夢舞台国際会議場を選びました。砥粒加工を主体とする先端的加工技術、精密要素技術および計測技術を含む87編の講演論文がすでに採択されており、日本をはじめ中国、台湾、韓国、オーストラリア、イギリス、アメリカなどの研究者や技術者が一堂に会して、3日間に亘って活発な研究発表、討論そして情報交換を行う予定にしております。また、テクニカルツアーとして淡路島にある精密機械の企業訪問と世界遺産の姫路城を見学する予定です。素晴らしい自然に囲まれた中でリラックスしながら、精密機械の根幹を支える砥粒加工技術ならびにその周辺技術の将来に向かって新しい展開が図られる契機となることを大いに期待しております。

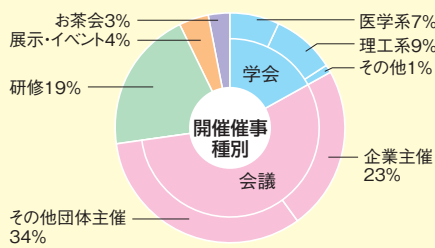
おかげさまで
8周年!

淡路夢舞台国際会議場は2008年3月で開業8周年を迎えました。多くの方々にご利用いただきましたことを心よりお礼申し上げます。

総開催件数
2,932件
(うち国際会議398件)

総来場者数
257,756人

開催実績データ(2000年3月～2008年3月末)



2008年7月～12月開催予定の会議一覧

会 議 名	主なお問い合わせ先
7月 神戸大学G-COEワークショップ 第4回CKP研究会 Workshop on Uncertain Dynamical Systems 2008	神戸大学バイオシグナル研究センター サイバー関西プロジェクト Workshop on Uncertain Dynamical Systems 2008実行委員会
Bacterial Adherence & Biofilm 第22回学術集会	徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部口腔微生物学分野
第4回平成医療福祉グループ学術大会 Second JCA-AACR Special Joint Conference-The Latest Advances in Breast Cancer Research: From Basic Science to Therapeutics-	NPO法人平成医療福祉研究会 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子遺伝分野
電子情報通信学会ワークショップ(仮) 第5回TOSS伴一孝ドリーム講座in淡路	社団法人電子情報通信学会 TOSS淡路キッツキ
8月 第9回アジア太平洋フォーラム・淡路会議 ICDサマースクール2008 '08酒井式レベラアップ講座in淡路 第7回日本広東経済促進会 グローバルCOEサマーキャンプ2008 「新規抗パーキンソン病薬ゾニサミドの神経保護作用に関する臨床研究」会議	財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構 神戸大学大学院工学研究科情報知能工学科 TOSS淡路キッツキ 日本広東経済促進会事務局 奈良先端科学技術大学院大学 国立精神・神経センター武蔵病院
9月 Yamada Conference 2008 "Topological Molecules" The 9th Annual Symposium Japanese Society for the Advancement of Women's Imaging 第8回子宮筋腫塞栓療法研究会 特定領域研究「感染現象のマトリックス」総括班会議 第8回あわじしま感染症・免疫フォーラム 特定領域研究「感染現象のマトリックス」班会議 US-Japan AIDS Panel 2nd International SOX Meeting 国連大学グローバルセミナー第14回神戸・淡路セッション Workshop for Creative and International Competitiveness Project (CICP2008) The 7th International Conference on Machine Automation (ICMA2008) 特定領域「生体膜トランスポートソーム」班会議	大阪大学大学院理学研究科 京都大学大学院医学研究科放射線医学講座内9th JSAWI事務局 杏林大学医学部放射線医学教室 東京大学医科学研究所 東京大学医科学研究所 東京大学医科学研究所 日米エイズ部会実行委員会 大阪大学大学院生命機能研究科 財団法人神戸国際協力交流センター 奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 神戸大学大学院工学研究科 機械工学専攻 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
10月 11th International Symposium on Advances of Abrasive Technology (ISAAT2008) 地域づくりと博物館～フランス・アペロン県と兵庫県の地域づくり支援シンポジウム～(仮称) 3rd International Conference on Electrophoretic Deposition: Fundamentals and Applications 兵庫県立高等学校長協会・研究協議会 日本フォーカシング協会 フォーカサーの集い 18th IKETANI CONFERENCE, International Conference on Control of Super-Hierarchical Structures and Innovative Functions of Next-Generation Conjugated Polymers EAROPH姫路・兵庫世界大会2008 奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科 博士論文中間審査会 2008年度アジア青年建築交流会議	関西大学システム理工学部機械工学科 兵庫県立人と自然の博物館 独立行政法人物質・材料研究機構 兵庫県立高等学校長協会 日本フォーカシング協会 奈良先端科学技術大学院大学 兵庫県県土整備部まちづくり局都市政策課 奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科 神戸芸術工科大学
11月 第52回宇宙科学技術連合講演会 FOSE 2008 International Topical Meeting on Information Photonics 2008 (IP2008) BIONETICS 2008	社団法人日本航空宇宙学会 日本ソフトウェア科学会 大阪大学大学院情報科学研究科
12月 近畿学生相談研究会第41回特別例会 日米高分子セミナー(仮称)	近畿学生相談研究会 京都大学大学院工学研究科

※上記は都合によりキャンセル・変更される場合があります。

開催を終えて

神戸淡路鳴門自動車道全通10周年 記念フォーラム

5 Apr. 2008

「夢の架け橋」といわれた明石海峡大橋。平成20年4月5日、明石海峡大橋は開通10周年を迎えました。開通当初は、「我が国の民力そして豊かさの象徴」或いは「21世紀の子供達への、大きなプレゼント」といわれた明石海峡大橋ですが、10年の時を経て、今新たな局面を迎えています。今回のフォーラムは、「地域間連携」或いは「地域活性化」をテーマとして、海外の事例も参考にしながら、明石海峡大橋そして神戸淡路鳴門自動車道の利活用、沿線の地域の活性化策について、改めて考える契機とすべく開催したものです。井戸敏三兵庫県知事の挨拶に始まり、伊藤周雄本四高速㈱社長の報告、明石海峡大橋の姉妹橋であるグレートベルト橋の関係者としてフレミング・エリクセン前コンソール市長(デンマーク)からの基調講演に続き、近藤勝直流通科学大学教授のコーディネイトによるパネルディスカッションと盛り沢山の内容でしたが、神戸淡路鳴門自動車道によって結ばれた地域の将来を考える聴衆の熱い想いで、時の経過



を忘れさせる有意義なフォーラムとなりました。今回のフォーラムを契機として、明石海峡大橋そして神戸淡路鳴門自動車道が真に「豊かさの象徴」、「将来を担う子供達へのプレゼント」となることを祈念しております。

最高品質! 日本一のおいしさ! 淡路島のたまねぎ

兵庫県のたまねぎ生産量は、北海道、佐賀県に次いで全国第3位。

その95%が淡路島の三原平野(南あわじ市)を中心に生産されています。淡路島産のたまねぎは、糖度が高く甘みがあり、球が大きく、厚みのある肉質が適度に柔らかであるのが特徴。一般的なたまねぎの糖度は8～9度ですが、淡路産たまねぎの糖度は10度～13度もあります。これは、柿・みかん・メロンに匹敵する甘さで、テレビ番組や雑誌で多く取り上げられるほど。淡路



たまねぎは、知る人ぞ知る淡路の特産品なのです。

たまねぎの収穫時期に旬を迎える「鱧(ハモ)」とたまねぎを割り下で煮込む「ハモすき

鍋」は、淡路の夏の味覚を堪能できる郷土料理。皆様にぜひご賞味いただきたい絶品です。

淡路島たまねぎが「特別な」理由

風土・土壌 温暖な気候。水田転換畑で夏に水張りをする事で病害を予防し、畜産農家の牛糞を堆肥にした栄養豊富な土壌。

生育期間 秋に植え、寒い冬を越し、初夏に収穫。栽培期間が6～8ヶ月と長い。越冬と長い栽培期間で栄養分を貯め込みじっくりと成長、完熟する。(ちなみに北海道では春に植え、夏に収穫。栽培期間4ヶ月)

「たまねぎ小屋」での自然乾燥 収穫後に風通しの良い小屋で吊し干し、乾燥・熟成され、より一層甘味が増しておいしくなる。



第20回共焦点顕微鏡と3次元画像処理 国際会議

13 -16 Apr. 2008

Focus on Microscopy 2008 (FOM2008)

2008年4月13日(日)～16日(水)、レーザー顕微鏡に関する国際会議、Focus on Microscopy 2008 (FOM2008)を開催しました。「Focus on Microscopy」はレーザー顕微鏡に関わる学際的な国際会議で、年に一度開催されています。20回目の記念となる今年の会議を、日本の淡路島で開催できたことをうれしく思います。会議の内容は、最先端の顕微鏡技術とその応用、およびバイオイメーシング法から蛍光プローブ技術まで幅広く、レーザー顕微鏡とその応用、周辺技術に関する世界のトップレベルの研究者が一堂に会しました。参加人数は496名で、その半数以上は外国人でした。当初の予想を上回る参加者数があり、ホテルの部屋の手配、会議での食事の手配等、会議場やウェスティンホテルの方々のご協力をいただきながら、開催直前まで細かな調整を行いました。結果、多くの参加者から喜びの声をいただくことができました。また同時に、顕微鏡のトップメーカーからベンチャー企業、各種光学メーカーが集まる展示会の開催も行い、こちら



大阪大学大学院工学研究科応用物理学専攻教授

河田 聡



も大変盛況なものとなりました。今回の会議は、学会参加者、スポンサーの皆様、組織委員の関係者すべてが楽しめる会となったと思います。盛況になった分だけ、国際会議場の方へのお願いが増えることになってしまいましたが、すべてうまく進めいただきました。この場を借りて、御礼申し上げます。

淡路島の肥沃な土地と適した気候風土のもと、じっくりと成長、充分に完熟した「特別な」たまねぎ

たまねぎ 豆知識

玉ねぎは根?茎?それとも・・・?

私たちが食べているたまねぎは、植物の体のどの部分でしょう?「根」だと思っている人が多いのでは?実は「葉」なんですって!葉が変形、成長と共に厚くなり、重なりあって球形になったもので、1枚ずつはがすとまるで魚のウロコのように見えることから「鱗葉(りんよう)」と呼ばれています。たまねぎの球はこの鱗葉が6枚～12枚重なって出来ています。

たまねぎのヘルシー効果

- 1.血糖値を下げ、糖尿病を予防
- 2.血液中の中性脂肪やコレステロールの代謝を促進
- 3.整腸作用・ビフィズス菌の増殖を促す
- 4.老化防止・血液浄化

2008年 3月～6月に 開催された 会議



大阪大学グローバルCOE予測医学基盤創成スプリングスクール2008(3月)



7th International Symposium Friction Stir Welding(5月)



3rd International Conference on Diamond for Modern Light Sources(5月)



2nd International Symposium on the Manipulation of Advanced Smart Materials(5月)



第2回「革新的次世代デバイスを
目指す材料とプロセス」領域会議
(6月)

諭鶴羽山と諭鶴羽神社

諭鶴羽山は淡路島の南東部にあり、南に灘海岸、北に三原平野を望む、標高608mの淡路最高峰です。山名は、国生みの神である伊弉諾命、伊弉冉命の二神が鶴に乗って舞い遊んだという伝承にちなんでいると言われています。春は桜、夏は源氏螢の名所である諭鶴羽ダムを山麓に抱え、灘海岸へ続く45度の傾斜には灘黒岩水仙郷が広がっています。

山頂にある諭鶴羽神社は、その由緒を2千年前まで遡り、平安時代には紀州の熊野権現と並んで修験道の修行地として栄えました。清少納言が詠んだ句にあるように、その神威は京の貴族社会まで知れ渡っ

ていたそうです。

現在は島の守護神として年間8回の祈願祭が執り行われていますが、今年は、和歌山、奈良を含め20人の行者が集まり、明治初期の修験道廃止令以来約150年ぶりという大法要が営まれ、地元新聞でも報道されました。表紙の写真は、その時の様子を撮影したものです。護摩木を焚いて法螺貝を吹きながら唱える般若心経は、諭鶴羽の山中に厳かに響き渡り、古来の神事が再現されました。



諭鶴羽神社

STAFF 淡路夢舞台国際会議場のスタッフ紹介

皆様、日頃は当館をご愛顧賜り、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

誘致担当の加古真平でございます。丁度、昨年のAGENDA夏号にてNEW FACEとして登場して以来、早いもので1年が過ぎました。2年目を迎えて、皆様の当館へのご要望、ご提案がより一層反映されますよう、気持ちも新たに臨む所存でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、日頃は皆様とお話を伺う方でございますので、今回は、私事につきまして、私が近頃珍しく(?)勉強する気になって取り組んでおります「漢字検定」についてお話をさせていただきます。

皆様は最近手書きで何か文章を書かれましたでしょうか?手紙はメールが主流となり、各種書類の作成も昨今はパソコンでの作成が大半となっており、メモ書き以上の手書きの機会はなかなか無くなってしまったのではないのでしょうか?今や文章は「書くもの」から「打つもの」に替わってきつつあり、実は私のこの文章も、下書き段階から直接打ち込んで作成しているものでございます。パソコンは文章の手直しや保存の他、何よりも記憶のあやふやな漢字を簡単に表示してくれますので非常に便利な道具ですが、漢字が「出るもの」に慣れきってしまうと、いざ手書きとなると書けない字の多いことに愕然とすることはございませんでしょうか?ご多分に漏れず私もその一人でございます。そう言えば学生の頃、「憂鬱」や「薔薇」が書ける人を尊敬していたなあ〜などという不純な動機も含みながら、自身の漢字能力を高めることを目的に「漢字検定」の受験を思い立った次第でございます。

まずは2級への挑戦(恥ずかしながら高校卒業程度でございます)をスタートに、現在は最終関門の1級合格を目指し取り組んでいるのですが、情けないことに集中力が散漫で、他に趣味にしております自転車や吹奏楽に時間を割きがちで、既に2回チャレンジしているのですが、返り討ちにあってるのが実情です。

しかしながら書き取りだけでなく、読み取りや四字熟語、国字、故事・成語・諺なども出題領域であることから、漢字学習を通じて日本語に関する知識が広がることが楽しく、懲りずに3度目の挑戦(10月)に向け、今闘志を燃やしているところでございます。

当号が皆様に届きます頃には着々と学習効果が上がっているはず(?)でございますので、誠に厚かましいお願いかとは存じますが、私が皆様のところへ伺いました際には、何か漢字問題を話のネタにいただければ幸いです。合点するべくお手柔らかに、手心を加えて。できれば当館ご利用のお問合わせも一緒に(笑)。どうぞよろしくお願い申し上げます。

誘致担当

加古 真平



NEW FACE —新スタッフの紹介—

4月に誘致企画課長として着任致しました高橋です。淡路で仕事することは初めてです。当初、新たな勤務地が淡路島と聞いた時は遠いという漠然としたイメージだけが先行してしまいました。ところが着任してみると、通勤も楽で、海と緑に囲まれた会議場で気分よく勤務させていただいています。

ぜひ、みなさまにこの自然に恵まれた快適な淡路夢舞台国際会議場をご利用いただけるよう精一杯努めますのでよろしくお願い申し上げます。

誘致企画課長

高橋 利晴



地域に学ぶ

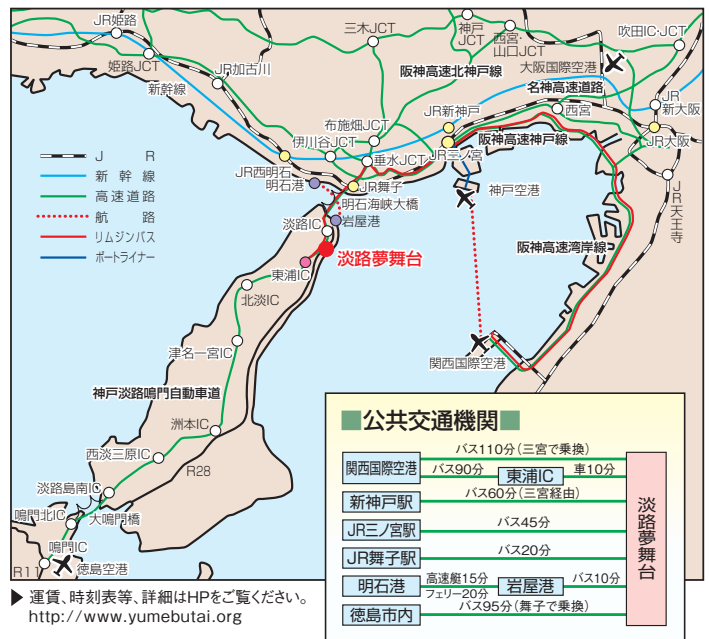
「トライやる・ウィーク」in 夢舞台

地元中学生が国際会議準備に挑戦

初夏の風が清々しい5月半ば、地元東浦中学2年生4名が「トライやる・ウィーク」で淡路夢舞台を訪れました。「トライやる・ウィーク」とは、学習の場を地域に移し、様々な体験活動や地域の人々とのふれあいを通じて生徒の心を育てようと、兵庫県下一斉に実施するもの。国際会議場では、翌日から始まる国際会議の準備として、22ヶ国の国旗掲揚、会議室のレイアウト変更や映像機材の設営、部屋前表示の作成などを体験してもらいました。「一番おもしろかったのは国旗の掲揚。たくさんの外国の旗を掲げ、まさに国際会議場という感じがした。海外からの参加者とロビーですれ違い、どきどきした。」と、素直な感想を述べてくれました。



交通アクセス



ご利用料金(税込)

会議室名称	面積(m ²)	利用料金(円)		
		9時~12時	13時~17時	9時~17時
メインホール	580	90,000	120,000	209,000
イベントホール	481	75,000	100,000	174,000
アンフィシアター	275	45,000	60,000	105,000
レセプションホール	A	127	22,000	30,000
	B	258	44,000	58,000
会議室	311	179	15,000	20,000
	301	173	15,000	20,000
	405	91	8,000	11,000
茶室	A	90	18,000	24,000
	B	10	3,000	3,000

※他に会議室・討議室・控室等18室を4,000円(9~17時)からご用意しております。ご利用にお得な制度もございます。詳しくはお問い合わせ下さい。
淡路夢舞台国際会議場 TEL:0799-74-1020